

決 算 特 別 委 員 会 (全 体 会)

日 時 平成 2 6 年 9 月 3 0 日 (火) 午前 1 0 時 3 5 分 ~
場 所 全 員 協 議 会 室

1 開 議

2 決算審査

- (1) 分科会委員長報告 (委員長報告、質疑)
- (2) 事務事業評価分科会結果 (質疑)
- (3) 自由討議
 - < 休憩 会派会議 >
- (4) 討論
- (5) 採決
- (6) 指摘要望
- (7) 事務事業評価結果決定

3 その他

- (1) 決算特別委員会委員長報告について
- (2) 議会だよりについて

《総務文教分科会》

平成26年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	大規模スポーツ施設関連事業経費	継続(改革改善)	○書類の不備等市民、議会から指摘されることのないよう慎重な事務執行に努められたい。 ○事業執行においては京都府及び市内関係部署と十分に連携し進められたい。
2	文化センター運営経費・児童館運営経費	継続(改革改善)	○市民等のニーズに応じて事業の縮小、充実を図られたい。特に休日の開館については早急に検討されたい。 ○3館集約については方針に沿って目標期限を定めて早急に進められたい。
3	教育研究所事業経費	継続(改革改善)	○他に誇れる実績をあげられるよう取り組まれたい。 ○必要な予算付けを行い、明確な予算執行に努められたい。 ○教育研究所の設置場所はコストと利用者の利便性を考慮し検討されたい。
4	学校施設管理経費(小学校費・中学校費)	継続(改革改善)	○小規模修繕等を迅速に行うため、学校長への予算執行権限の付与を検討されたい。 ○トイレ改修は最優先で対応されたい。 ○エアコン設置については保護者等の意見も聴き計画を立て、大規模改修計画も考慮しつつ効率的に実施されたい。

《環境厚生分科会》

平成26年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	浄化槽設置整備事業	継続(改革改善)	○平成25年度決算においては予算額と決算額とのかい離が大きく、改善が望まれる。 ○今後は第5次亀岡市生活排水処理基本計画に基づき、目的及び効果を市民に周知し、適切な目標設定と予算化を行い事業促進に努められたい。 ○目的である公共用水域の水質汚濁防止、快適な住環境整備を目指した事業手法については、市の関与の仕方を含め検討が必要である。
2	こども医療費助成経費	継続(拡充)	○国や府に要望を行い財源確保に努め、子育て支援策として中学校卒業までの通院無料化(現物給付)を目指した事業の拡充に努められたい。
3	地域生活支援事業	継続(拡充)	○委託先と情報共有を行い、必要な人に必要な支援ができるよう、支援の内容を明らかにして施策の充実を図られたい。

《産業建設分科会》

平成26年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	鳥獣対策事業	継続(拡充)	○防除柵とわなの併設等、有効な対策について、地元や猟友会等と十分検討し、実施主体である猟友会等に必要な支援を行うこと。 ○里山の改善等、他の事業を組み合わせることで総合的な対策を講じることにより、農林作物被害の防止、軽減に一層努められたい。
2	観光推進事業(城下町観光)	継続(拡充)	○城下町のにぎわい創出に向けたビジョンを明確にし、町家・景観に対する地元住民への啓発や城下町の情報発信に努めることにより、地元・民間活力の参画を得て、効果的な事業展開が図られることを望む。
3	排水路新設改良事業	継続(拡充)	○浸水被害地における早期着工を高く評価する。今後、雨水排水事業の全体計画を推進する中で、よりきめ細かな対策に継続して取り組まれたい。